

10月号 日本語学科ニュースレター



第1回 マカオ大学日本研究国際シンポジウム

10月25日(土)と26日(日)の二日間にわたり、第1回マカオ大学日本研究国際シンポジウムが開催された。シンポジウムの1日目は関西外国語大学の堀江薫先生、東北大学のナロック・ハイコ先生、国立国語研究所の石黒圭先生の3名をお迎えし、基調講演が行われた。

1日目の午後と2日目の分科会では、23名の研究者によって日本語学、日本語教育、日本語と中国語の対照研究の発表が行われた。



ゲストレクチャー

10月30日(水) に名古屋大学の杉村泰教授をお招きし、ゲストレクチャーが行われた。今回の講義内容は「イメージで覚える格助詞」であり、「は」と「が」、「に」と「へ」などの混同しやすい格助詞のイメージをわかりやすくレクチャーして下さった。格助詞は学習者にとって間違いやすく、日本人もあまり区別してつかっていない時が多いため、説明が難しい。そのため、今回もとても勉強になる講演だった。



ふれあい広場

空手体験



気合い!



10月30日(水)にふれあい広場で空手体験が行われた。

学生は空手についての基礎知識を学び、そのあとに型や組手を実際に体験した。初めて行う空手に苦戦しながらも、たくさん汗をかきながら挑戦した。

最後に道着を一人ひとり試着し、カッコいいポーズを決めるなどをして空手を楽しんだ。

ひーやーさーさー!

沖縄文化体験



はーいーや!

10月9日(木)には沖縄文化体験が行われた。学生たちはインターン生の新城先生が用意したPPTで沖縄の方言や習慣などを学んだ。

さらに沖縄本島と宮古島の方言などの細かい違いも学び「うちなーんちゅ」について知識を深めた。

最後には実際に「カチャーシー」という伝統の踊りを体験し、楽しんだ。

11月もたくさんの参加をお待ちしています!!

今学期もたくさんの参加者で
盛り上がりました！



ふれあい広場 カラオケ大会

2024.10.23

先学期好評だったので、今学期もカラオケ大会が開催された。先学期は当時2年生（現在の3年生）の参加がほとんどだったが、今回は1年生～4年生の学生が参加してくれた。学生たちは自分の好きな歌を歌ったり、友達と一緒に歌ったり、それぞれのカラオケを楽しんだ。最初は恥ずかしがっていたメンバーも時間が経つにつれ、積極的に歌を歌ってくれた。最後に「残酷な天使のテーゼ」をみんなで歌い、大盛況に終わった。日本人留学生も3人参加してくれ、いい交流の場となった。今回のカラオケ大会を楽しみにしてくれていた学生はとても多く、毎回好評であるため、来学期も開催されることを期待する。

